

刊夕日三廿月六

# 常警每日新聞

定価 一部金五銭 五部金二角五銭  
廣告料 五銭 十二字以上 行金五銭  
日曜祭日の翌日休刊  
発行所 常警毎日新聞社  
印刷所 常警毎日新聞印刷局

## 父に贈る言葉

上村 哲彌

【五】

親は兎もすれば眼の前の便利のために我が子に服従の徳を求めたがりますが、服従といふものは、決してそれ自身積極的な価値を有つ徳目ではないかといふ事を記憶せねばなりません。勇氣や、創意や、獨立自主の精神などが従順に比すればどんなに高い道徳的価値を持つてゐるか解らないのであります。單に親の權威に無條件に服従するといふことは子供の訓育者ダラス・エー・トーム博士も説いてゐますように、却つて子供の將來にとつて有害な態度を造りあげることになるのであります。それは人間を墮落せしめて、徒らに浮和雷同を事とし、意志の強い人の欲求や意欲に苟合追隨するものたらしめるのであります。尙従順といふものは、トーム博士の更に言ふやうに、目的に對する手段たるに過ぎないものであつて、目的そのものは自律と自制とはかならないのであります。然るに、普通父親が權威を楯として、我が子に從順をせまらるる場合

には凡そ克己や自制を取失つてゐるのであります。斯んな父親がどうして我が子を信服せしめることが出来るものでせうか。いま一度トーム博士の名訓をその儘引用させて頂きます。服従はいくらか尊敬と似たところがある。何人ともそれを要求する事は出来ぬが、それを獲得し維持し得る者は眞の指導者のみである。若しも兒童が自分に對して服従を要求してゐる人物に信頼を寄せてをり、且つその人の賞讃嘉納を得んことを望んでゐるならば、彼は服従に隨伴する永久の満足のために目前の快樂を見送ることを苦痛としないのであらう。これに反して若しも子供が自分の經驗からして、兩親は決して賢明でもなければ公平でもないといふこと正直な努力に對して兩親によつて酬ひらるゝものは屢々批難のみであるといふこと、そして彼は常に兩親の氣分と氣分と氣まぐれとの犠牲でしかないといふことを知つてゐたならば、彼が先きは先きでどうならうと眼前の満足さへ得ればよいといふ態度を示すとしても何の不思議もないのである

私は權威と服従との問題に就てはトーム博士の名訓につけ加ふ可き何ものをも持たない。唯だ最後に再び強調し度いのは、我が子を認めて、正しく父親の權威を認めさせ、彼に正しき從順の道を教へる方法はただ一つ、父親自身が先づ我が子を尊敬するといふことであるのみといふことである。否な單に我が子を尊敬するといふには留まらない。父が子に對して支配者顔をして臨むことなく、我が子を尊敬するのみでは足りない。吾々は子供の訓育のために遙かにそれ以上のものを必要とする。それは父も子も一つになつて、より高い者の前にひれふすといふこととでなければならぬ。父が我が子にする責任の重大なることを痛感する時、天地の支配者たる神の前に跪きその加護を祈らざるを得ない。東郷元帥は帝國の安危を双肩に擔つて日本海大海戦に臨むや、ひたすら天祐を祈られたのであるが、更に重大な任務として東宮御學問所の總裁を仰せつけられた時に赤心を三十一文字に吐露して

おろかなる心に盡す誠をばみそなはしてよ天地の神と歌はれたのです。これ

です。此の全き敬虔のみが父親をして我が子の教育者なめる最大の條件なのであります。

## 高久病院

院長 醫學士 高久 忠  
副院長 新潟醫學士 赤羽 清  
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄  
平町田町 電話五二三番  
内科小兒科 外科花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科

## 喜多流謠曲と仕舞の稽古をお奨め致します

平町田町六九

## 喜多流 仕舞白土會

入會隨時 電話一二七番

## 一品自慢と

正直な値段

自轉車リヤカー  
フタバ商會  
新川町 郵便局前

## 婦人科

醫學博士 五十嵐雄二

手術室 完備  
平町・新川町二  
五十嵐醫院  
電話三七〇番

## 時代の要求●皆様の足!!

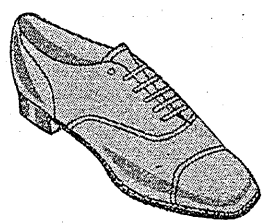
## 尼子タクシーへも

豆タクが入りました

御立關から立關へ……迅速簡便  
是非御利用を……  
市内：三〇銭 市外：四割引  
流線型セタン 大型貸切バス  
宮行——直通は二丁目尼子自動車部より發車いたします  
平町二丁目

## 尼子自動車商會

電話六四〇番



紳士靴 婦人靴 學生靴 夏向白靴

●各種取揃へてあります  
●自製注文靴は品質吟味……  
期日迅速に……  
御用命の程を……

## 菊地靴店

電話六五 平四 マルトモ内

外科一般 レントゲン科  
内臓外科

## 北川外科

醫學博士 北川 芳夫  
小林 良次  
平町新川町(諸橋醫院跡)  
電話四六四番

(血液検査毎日) イツテモ入院出来マス

### 大工事を控へ

## 労働者登録

### 来る廿九日より

## 平紹介所が受付

平職業紹介所及びに係る労働者登録票は本月末日を以つて期限満了となるため更新再登録することになり来る廿九日より七月四日まで六日間午前八時至午後四時申込受付を同所で行ふが登録資格は現在平町在任者にして年齢十六才以上の男女、身体強健土木事業に堪え得る者で同紹介所では各土木関係方面並に各區長宛廿三日示達した。尚同労働登録は昨年は六百六十六名を有し

就労票の交付をなして優良な成績を擧げて居り今回の新登録に依る就業範囲は縣警夏井川改修工事内務省國道改良工事

等を主として兩者の使用人員は一日約七、八百人を要する大工事で、昨年度の就労成績は最盛期に於て尙三百人(他町出役者を含む)しかなく同登録を理解して利用されることを希望すると

## 水溫が低く

## 當分鯉不漁

## 水試の打診悲觀

### 各濱は灯の消えた有様

田植頃から石城沖で例年釣獲される鯉漁は本年海水温の低下から不漁続きで各濱には他縣の廻船時折水揚する位のもので灯の消えた様な状態であるが水産試験場の調査に依ると本年は例年より七度以上海水温が低下して居るので鯉群が姿を見せず折角発見しても餌付不良であり殊に漁場が野島沖を中心として廻遊しないから當分不漁が續く模様である

## 東北振興株式

## 募集内容

町村長石城支會は明廿四日午前十時から昨報の如く平町會議室で東北振興、東北振興電力兩會社の株應募に就いて協議するが兩會社の株式募集方法は左記の如きものである

◇興業會社 資本金三千萬圓 總株數六十萬(株)

一株五十圓)内三十萬株(千五百萬圓)は東北六縣引受一縣五萬株△三十萬株(千五百圓)一般應募主として市町村その他團體

◇電力會社 資本金三千萬圓 總株數六十萬株(一株五十圓)此のうち二十萬株(千圓圓)は東北興

## 制覇を目指して

### 警中と平商が猛練習

### 濱三郡柔剣道大會に

既報来る二十八日午前九時から双葉(劍道)及び相馬(柔道)の兩中學校道場に開催される濱三郡中等學校柔剣道大會に出場する事になった警中、平商は目下各係教練指導の下に制覇を目指し猛練習中であるが平商は早くも今二十三日當日の出場選手を左の如く決定した

(柔道)大和田昌司 鈴木福壽 伊藤正勝 大平喜一 福田龜雄 中村忠男 荒川利夫 補欠齋藤一郎 黒川壽三(劍道)午久隆雄 山野邊義雄 藁谷泰雄 相良豊吉 鈴木武夫 須藤良平 岩崎久次郎 補欠久田定男 永瀬泰輔 佐藤滿憲

## 災害工事

## 中間検査

平土木監督所管内九、十年度災害復旧工事中間検査は来る廿五、六兩日内務省小澤技師並に縣土木課阿部大井川技師が來郡して行ふ尚九年度分は大体完了竣功検査になる見込である

## 平驛現業委員

## 補缺選舉

### 立會人決定

平驛の現業委員一名の補缺選舉は来る卅日平機關庫投票所で行はれるが投票並に開票立會人を左の三氏に決定した

赤塚矢助 鈴木重滿 柴田由五郎

## 戸數割町會

### 廿六日から

平町會は廿六日午後一時から同町會議室に開き左記件を附議する由

△十一年度特別税戸數割賦課決定の件△寄附採納の件△専決報告の件

## 飯米共販

## 依然強氣

前回の相場を保持 昨報平農倉庫の飯米共同

販賣は昨廿二日午後三時から行はれ千六百七十俵の大量入札をみたが最高建値一俵十三圓一錢、安値十二圓六十一錢で落札したが相場は依然強氣を見せ前回相場を保持して居る

## 回春院の

## 陳情委員

(昨報)石城郡方面委員聯合會評議員會は昨廿二日午前十時から平町九品寺に開き豊間村回春園増改築に就いて協議した結果陳情委員

會長山崎清三(平町)評議員 員内民恵(内郷)江名町 助役作山一(江名)

を擧げ、一、兩日中に出縣陳情運動を行ふことに決定した

## 平驛劍道

## 近く發會

從業員の體育獎勵 平驛運動部では從業員の體育獎勵の爲め目下委員を擧げて劍道部を創立、部員募集中であるが現在三十餘名の應募者があるので来る廿七日頃平署道場で發會式を擧げ當分毎主、日曜午後三時から五時迄平署道場で練習する

## 四倉菜種躍進

既報 四倉菜種榨油工場から本日上旬名土屋兵機廠に納入した菜種油一斗罐入一千本は見事納入検査をパスしたので今廿三日曇に至る兵機廠に納入した千三十本を合した三萬五千五百四十リット

ル、二千本分の代金一萬五千圓が送金される

平町人事

掛 四八〇貫

平町人事

回出生

△三町日八當時東京市下谷區下車坂町三一増住彌太郎氏三女昌子さん

△南町三二當時權太豊原郡豊原町大字豊原當東二條二町目一高橋市藏氏二女美恵子さん

△四倉市場：高値四圓八十六錢、安値四圓六十三錢

△四倉市場：高値四圓八十六錢、安値四圓五十三錢

△植田市場：高値四圓八十六錢、安値四圓五十三錢

△四倉市場：高値四圓八十六錢、安値四圓五十三錢



### 靈効散

### 胃腸藥

### を御試し下さい

胃腸病、心臓病、脳、痔、適應藥三年五中と思ふ慢性胃腸病が全快した人が澤山あります御望の方には見本藥一日分を差上ますから御遠慮なく御來局下さい

平町古鍛冶町縣社の下

## 處方調劑所 阿康藥局

電話 四四四番 振替口座東京三〇〇六五

御子様方には飲み易い小兒靈効散があります

### 磐城セメント會社特約店



### 磐城平町五丁目 電話九九九

### 良品廉賣に勝る商略なし

### 確實敏捷は人の生命なり

## 吉田眼科醫院

### 平紺屋町 電話六八番

### 吉田久雄

# 坑道の火事

## 六名瀕死の火傷

### 充滿したメタンガスが發火

廿三日午前零時五十分頃内郷村大字級地内磐城炭礦堀坂礦坑内で深夜の柰入れ作業中突如落盤あり、破砕した電球のスパークが同所附近に充滿したメタンガスに引火、長さ四十尺、幅十尺、高さ八尺餘の坑道約三分の一に燃え擴がり猛烈な火勢にあふられた左記六名は夫々瀕死の火傷を負ひ磐城炭礦病院で目下入院手當中内郷村大字級字濱場一運搬夫加藤留定(一)同所支柱夫國晃四郎(二)同所寒河江惣三郎(三)同所渡部江八(四)大字級字一ノ坪四七採炭夫茂木才(五)大字宮宇宮澤二支柱夫今田英一郎(六)に

## 一雨欲しや

### けふの雨空に待かねる農家

此の上旱天續けば渴水騒ぎ

平地方は梅雨期に入つて以來二三日前僅かな糸雨を見たのみで農家は旱天の連續に惱み切つて居るがこれが爲水田の渴水甚だしく殊に植付が大體終つてからこの旱天が更に續けば植付立遅れと枯死の懸念さへ生ずるので各農家は天を仰いで憂色に包まれてゐるがけふは一雨來さうな空模様なので鐘太鼓を鳴らさんばかりに待ちかねて居る

## 各地から

### 總見申込

舞踊大會の盛況下さる  
既報來る二十七日、八日の兩日聚樂館に開催される平藝妓總出演の第二回慈善舞踊大會は最近に於けるウルトラ豪華版だけに前人氣を博

## 一時に二名疫病

平町材木町三六助川昭一(四)同邦二郎(三)の兩名は

## 顔面に凄いの刀痕

### 女房には大事な亭主

#### 平署に搜索方を願出

田村郡船引町字船引中井國貞(三)は去る十三日金策の爲め來平したまふ歸宅せずその後十九日平局より迎へに來るなど打電したまふ、行方不明になつたが國貞は以前内郷村大字宮戸部炭礦に

## 日の丸辨當で

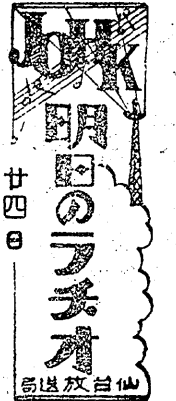
### 非常時日本の認識

#### 皇子様御降誕日の催し

平第二校は既報の如く皇太子殿下御降誕記念日の今十三日校長始め職員児童一齊に「日の丸」辨當を持非常時日本の現況を認識せしめると共に節約觀念を強調せしめた

## 公判開廷延期

既報來る二十五日開廷する筈で



今夜は北の風曇後聚雨模様明日は南の風曇後聚雨模様

## 今晚の部

- 後六、〇〇 勇士物語「加藤清正」名古屋金の城音
- 後六、二五 青年の時間
- 後六、五〇 養ひ五つの戒め
- 後六、七五 大阪青年團理事
- 後七、〇〇 講演「労働大衆の健康に就て」陣崎倉敷労働科學研究所長倉敷
- 後七、三〇 講演「労働大衆の健康に就て」陣崎倉敷労働科學研究所長倉敷
- 後七、五〇 浪花節「鹽原孝子傳」東家樂遊 群馬會館中繼
- 後七、五〇 時報 ニュー
- 後九、三〇 時報 ニュー

## 明日の話題

### 白組優勝

昨報平第一校の端午の節句を祝ふ陸上運動會は今日二十三日午前八時から元氣よく開始され最後の得点は赤が四二二點、白が五二〇點で白組の勝に歸した

## 尼子自動車部に忍込む刹那捕る

### 手當り次第二十八件のコソ泥を自白

廿二日午前二時半頃平町二丁目尼子自動車部に忍び込まんとした男を平署員が発見、逮捕して取調べた處右

## 共謀踏倒

### 下宿屋泣かせ

平町材木町下宿業松葉屋こと井上スエノ方に去る十日より宿泊した自稱新潟縣中蒲原郡白井村生佐藤萬(三)は去る十九日友人と稱して同宿させた同郷人高野國三郎(三)と共謀廿二日朝八時半頃宿泊料約廿六圓餘を踏み倒して逃走平署で手配中

## 平商野外教練

三年生百十餘名は今二十三日佐藤配屬將校及藤原教官指導の下に赤井村方面で野外教練を行つた

## 平職業紹介所報告

- △女中 卅五才迄 給料五圓
- △女中 四十才迄 給料四圓
- △旋網漁業 四十才迄 給料廿五圓前後
- △外交販賣員 廿五才迄 給料歩合
- △材木運搬夫 卅五才迄 日給一圓五十錢
- △農夫 四十才前後 月給十八圓
- △出前持 廿才前後 給料四一五圓
- △職を求める方
- △事務員 卅三才 乙工卒
- △荷上人夫 卅二才 尋修
- △精米夫 廿四才 尋卒四



# 繞る解瓦解の設人

(露上映上)

悟道軒圓玉(作)  
丸尾至陽(畫)



一五四 官軍と彰義隊  
官軍は一日も早く上野に兵をむけろと申すものが多  
い、それを西郷先生がなだ  
めて平和のうちに解散させ  
やうとした、こうなると彰  
義隊の方では官軍を軽く見  
てわれわれの勇氣におどろ  
き兵を出さぬものであらう  
と知つてゐた、それ故官軍  
と見ると暴行いたす、ため  
に官軍はますます感情を害  
し兵を出せと主張する者が  
多くなつた、それを西郷先  
生が頻りになだめてゐると  
これは彰義隊の勇武をおそ  
れる爲ではない、なるべく  
おだやかに彼等を解散させ  
むものとの意思、とこゝに  
騒動の出来たは彰義隊の頭  
取濞澤成一郎が覺王院義觀  
にむかひ

成「何うやら官軍は兵をこ  
の山にむけるやうであるが  
戦になりますか」  
義觀「これを聞いて  
義「戦をするはかねての覺  
悟、もう兵が出るかと山に  
居るものは腕をなで、待ち  
うけ居る」  
成「それは無謀なことだ  
要害手うすなこの山にて勝  
ほこりし官軍を敵として戦  
へばとて勝利を得ること



として多くの志士もこの山  
に居られる、濞澤さん、あ  
なたは官軍におかれてこの  
山を開きなされるか」  
成「イヤたゞ今も申す如く  
これにて官軍と戦うは不利  
益である」  
義「それはわしも存じて居  
る、しかし細川家がひをか

に彰義隊に疑を通じ居る  
戦ひにならばこれが味方を  
いたすは必定、また江戸市  
中の諸所に屯集いたし居る  
幕臣また諸家の浪人もこの  
山に砲聲とどろかば必ず彰  
義隊のために力を添えるに  
相違ない」  
成「それはあなたの考へが  
違つて居る、細川家が彰義  
隊を援助するなどは痴人  
が夢を説くと一般、又市中  
に屯集いたし居る幕府縁故  
の者が開戦にならば彰義隊  
のために力をつくすと申さ  
れるがこれとても頼みには  
なるまい、又官軍もこれら  
の事情は存じ居る故全力を

しくなきたため、また吾々黨  
中の者にて幕府のために死  
せむものと決心いたし居る  
ものは多くはあるまい、よ  
つてこれは今の内に解散し  
て官軍を官軍の本營にお送  
り申し上げたがよろしから  
うと思ふ、しかし吾々は江  
戸を退去して奥州に参り會  
津の手に屬して一働きたい  
す」  
義「濞澤さん、あなたは腰  
が抜け居つたか、彰義隊の  
頭取にあなたのやうな腰抜  
武士が居つては士氣を沮喪  
するこの山を下んなされ」  
成「拙者は死ぬことについ  
ておそれを抱く者ではござ  
らぬ、しかし犬死はいたし  
たくない、よつてこの山を  
下る」

とかういつたが濞澤成一  
郎は上野を下つて武州飯能  
に参り根武隊といふ一隊を  
編成してあれから宇都宮に  
行き戸田の兵を合し、また  
大島圭介君について戦ひま  
したがこの戦利あらず終に  
降伏いたした、後に實業界  
に身を投じ商業上について  
大いに國家につくした、こ  
れが濞澤喜作君です、かう  
いふ先の見える人も彰義隊  
のうちには居つた、濞澤氏  
去つて後備前池田の分家池  
田大開守を以て頭取にいた  
し、その次席は天野八郎、  
これは豪傑です、ところで  
例の櫻屋のお花こと土井伊  
織はこの天野の手にぞくし  
て上野に居りました。

## 石炭

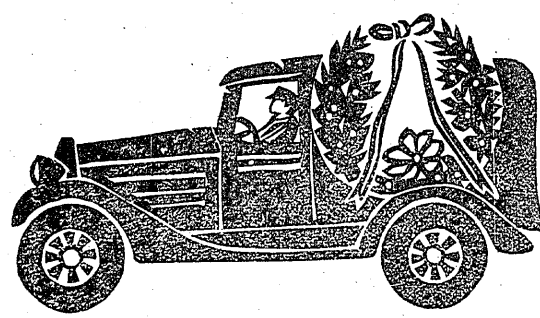
## 阿部石炭店

電話三十七番

外科 内臓外科  
X光線科 院長 安齊 徹  
新設  
産婦人科 醫學士 黒澤 廣  
▽入院隨意△  
平町田町  
安齊醫院  
電話四七五

## 橋本屋造花店

—速迅價廉—



町川新町平 番三六一電

公債 債券  
現物 買付  
擔保 貸付

## 日本商事株式平支部

平町銀治町十八

固定給參拾圓外手當支給  
二十才以上五十五才迄  
希望者は履歷書持參本人來談

## 社員採用

## 夏の京吳服うすもの

入帯・御座  
致丸座  
荷呂御三  
澤山御井  
小柄の取御  
呂分す種ぞ  
や氣ま種ぞ  
小涼しお九  
紗とし呂す  
紋とし呂す



三井吳服店  
電話38・284番

## 最も新らしい柄の

中形ジヨゼット、紅梅織や流行の絞りが  
山と積んで店内を夏氣分に致しまして皆  
様を御待ちして居ります。